

4 城市支第178号  
令和4年(2022年)10月31日

特定非営利活動法人  
市民共同発電をひろげる城陽の会  
代表者 土居 靖範 様

城陽市長 奥田 敏晴



### 要望について（回答）

平素は、本市行政に対しご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
令和4年8月29日付けでご要望のありましたことについて、下記のとおり回答します。

### 記

#### [要望事項]

- 1 温暖化防止のためのCO<sub>2</sub>削減目標の到達についてお尋ねします。  
(1) 昨年度の総CO<sub>2</sub>排出量についてお知らせください。現時点では不明な場合、判明する時期などをお知らせください。

#### [回答]

最新の市域全体の温室効果ガス排出量は、昨年12月発行の環境報告書に記載のありますとおり、260千t-CO<sub>2</sub>となります。なお、市域全体の温室効果ガス排出量につきましては、国の統計書の数字を用いて算定していることから、2~3年遅れの公表となります。令和元年度の数値につきましては、今年12月発行予定の環境報告書で公表予定です。

[担当課：環境課]

#### [要望事項]

- (2) 平成30（2018）年度のCO<sub>2</sub>排出量は昨年12月発行の環境報告書HPによると平成25（2013）年度比25.3%削減と表示されています。これは $380,000 \times 0.747 = 283,860$ t-CO<sub>2</sub>の排出量に到達していたことになります。平成29（2017）年度343,598tから59,738t削減、2022年度目標値の34

6,000tを62,140tの削減で目標値をクリアしています。これらを踏まえ昨年のカーボンゼロ宣言を契機として来年度からの計画数值目標は今後、示される国新たな方向性や具体的な対策もあわせて反映を検討してください。

なお、「ゼロ宣言」を踏まえた2050年までのロードマップをお示しください。

今年度が「計画」の最終年度となっていますので、今後の計画を策定されていることと思います。ゼロカーボンシティー宣言を踏まえて、どのような計画を検討されているのかお知らせください。なお、2023年以降の第3期実行計画は2013年度比46%~50%の2030年目標設定を見据えてください。

#### [回答]

国が2050年カーボンニュートラル宣言、中期目標として2030年度46%削減すること、さらに50%の高みを目指すとしていることから、今後、城陽市地球温暖化対策実行計画を策定していく中で、目標設定をどのようにするのかについては、国の示す削減目標を反映することを検討してまいります。

市が2021年11月にゼロカーボンシティ宣言を行ったことから、その実現に向けての計画となるよう内容を検討していますが、現在、策定中でもあり、策定でき次第、市ホームページ等で公表してまいります。

[担当課：環境課]

#### [要望事項]

2 城陽市でのSDGsの取り組みについて昨年度のご回答では「女性活躍の推進、子どもの貧困対策、障がい者の自立と社会参加支援、教育の充実、防災など、様々な分野において取り組みをすすめています」とされています。長引くコロナ禍にあって、先に示された分野ではその重要性が益々強まっていると思います。昨年度の実績と今年度の取り組みや予算措置について具体的にお知らせください。

#### [回答]

SDGsは、貧困を撲滅し、経済、社会、環境がバランスよく統合された持続可能な開発を達成するために、2016年から15年間で国際社会が目指すべき17の目標を示したものです。この目標は相互に関わり、個別で独立しているものではありません。

市の取組については、SDGsのために個別具体的な取組は実施していませんが、常に施策の企画立案から実行に至るまでSDGsの理念を意識し、取組を進めることとしています。

[担当課：政策企画課]

[要望事項]

3 昨年度もお伺いしましたが2020年12月10日に政府は「調達する電力の3割以上を、2021年度から再生可能エネルギーにするよう各府省に要請する」とし、地方自治体にも同様の要請をすることを明らかにしました。電力調達に関する要請はこれまでに国（京都府）から来ているのでしょうか。来ておりましたらどのような内容かお知らせください。

また、昨年度のご回答では再エネ比率について「現時点で公表できる数値はありません」とされていました。その後「電力の3割以上を再生可能エネルギー」調達比率が分かるようになりましたでしょうか。わかるようであればお知らせください。

[回答]

電力調達に関する要請ですが、今年度につきましても環境課においてその要請があった旨を確認できておりません。また、「電力調達の再生可能エネルギー比率」ですが、現時点で公表できる数値はありません。

[担当課：環境課]

[要望事項]

4 温暖化防止に向けての具体的な施策についてお尋ねします。

市庁舎、小中学校、幼稚園・保育園などや水道事業、その他市管理・使用施設の省エネ化・再生可能エネルギー設備、蓄電池導入等についてお尋ねします。

(1) 次の施設で昨年一年間に使用した電力・ガス・石油・水道について使用量と金額及び購入先・再エネ比率をそれぞれお知らせください。

・市庁舎

・古川・久津川・久世・寺田西・寺田・寺田南・深谷・今池・富野・青谷の各小学校

・北城陽・東城陽・西城陽・城陽・南城陽の各中学校

・富野幼稚園

・鴻の巣・青谷・久津川・久世・今池の各保育園

・環境衛生センター

・給食センター

・上下水道部

・消防署本署

・消防署久津川消防分署

・消防署青谷消防分署

・ぱれっとJODYO

・北部・東部・寺田・南部・今池・青谷の各コミュニティセンター

・保健センター

・鴻の巣会館

- ・老人福祉センター陽寿苑
- ・老人福祉センター陽和苑
- ・老人福祉センター陽東苑
- ・老人福祉センター陽幸苑
- ・ふたば園
- ・子育て支援センターひなたぼっこ
- ・街灯

[回答]

市庁舎ほかの電力・ガス・石油（灯油）の使用量等について環境課で把握している情報は別添のとおりです（別表1：市庁舎ほかのエネルギー使用量と金額および購入先一覧 添付）。なお、お尋ねの再エネ比率は、公表できる数値はございません。

[担当課：環境課]

[回答]

鴻の巣会館につきまして、別添のとおり回答します（別表2：鴻の巣会館エネルギー使用量と金額および購入先一覧 添付）。また、再エネ比率につきましては公表できる数値はございません。

[担当課：総務情報管理課]

[回答]

市庁舎ほかの水道使用量及び金額は別添のとおりです（別表3：市庁舎ほかの水道使用量と金額及び購入先一覧 添付）。

なお、「水道庁舎」について、北部コミュニティセンター及び上下水道部事務所の耐震工事に伴い、仮事務所移転後の令和3年度5期分から水道庁舎に北部コミュニティセンター分を含めて記載しています。

「北部コミュニティセンター」については、仮事務所へ移転するまでの数値を記載しています。

「城陽市男女共同参画支援センター（ぱれっとJ O Y O）」について、昨年度は併設のしいの木保育園の分も含めた全館分を回答していましたが、今年度は精査し、センター分のみの数値を記載しています。

[担当課：総務情報管理課、学校教育課、子育て支援課、環境課、学校給食センター、経営管理課、総務課、市民活動支援課、文化・スポーツ推進課、健康推進課、高齢介護課]

[要望事項]

(2) 来年度以降に照明のLED化や地中熱利用など省エネ機器・設備の設置、太陽光や風力発電など再生可能エネルギーでの発電設備、蓄電池の導入についての計画はありますでしょうか。お知らせください。

## [回答]

市では、自らが行う事務・事業の環境負荷を十分認識し、平成15年から、温室効果ガスの削減対策を含めた「城陽市エコプラン」を策定、平成30年2月には「第4期城陽市エコプラン」を策定し、環境負荷低減に積極的に取り組んでいます。

同プランでは重点取組としまして、LEDなど高効率照明器具へ更新すること、公共施設等の新設の際には太陽光発電システムの導入を検討することとしています。お尋ねの「照明のLED化や地中熱利用などの省エネ機器・設備の設置、太陽光や風力発電などの再生可能エネルギーでの発電設備、蓄電池の導入」については、現時点では未定ですが、市では同プランの重点取組に基づき、来年度以降も取り組みを進めます。

[担当課：環境課]

## [要望事項]

(3) 市が管理・使用している次の施設について、再生可能エネルギー施設（太陽光発電設備など）と蓄電池の設置についてお教えください。設置されている場合、施設ごとに設置場所・設置年月・設備能力・昨年度の発電量・売買電の有無をお知らせください。

- ・市庁舎
- ・古川・久津川・久世・寺田西・寺田・寺田南・深谷・今池・富野・青谷の各小学校
- ・北城陽・東城陽・西城陽・城陽・南城陽の各中学校
- ・富野幼稚園
- ・鴻の巣・青谷・久津川・久世・今池の各保育園
- ・環境衛生センター
- ・給食センター
- ・上下水道部
- ・消防署本署
- ・消防署久津川消防分署
- ・消防署青谷消防分署
- ・ぱれっとJODYO
- ・北部・東部・寺田・南部・今池・青谷の各コミュニティセンター
- ・保健センター
- ・鴻の巣会館
- ・老人福祉センター陽寿苑
- ・老人福祉センター陽和苑
- ・老人福祉センター陽東苑
- ・老人福祉センター陽幸苑
- ・ふたば園
- ・子育て支援センターひなたぼっこ

[回答]

市が管理・使用している施設において、太陽光発電及び蓄電池等設置施設は別添のとおりです（別表4：太陽光発電及び蓄電池等設置施設 添付）。なお、昨年度の発電量は、10 kWの太陽光発電設備を設置している施設の平均値では1施設あたり約11, 600 kWhでした。

[担当課：環境課]

[要望事項]

- (4) 消防署本署及び青谷分署に設置された10 kWの太陽光発電システムの運用状況について昨年度の実績をお知らせください。

[回答]

消防本部庁舎に設置しております太陽光発電設備については10 kWを有しており、蓄電池は設置していないため、昼間のみの運用となります。運用につきましては、昼間時の執務室等の照明をはじめ、有事の際はガレージコンセントの一部に太陽光発電を直通することにより災害対応用無線等の充電に活用するものです。

なお、年間の使用実績については、総交流電力量14, 161. 64 kW h、総直流電力量14, 870. 04 kWhとなっています。

また、青谷消防分署の太陽光発電につきましても蓄電池設備を備えていないため昼間の執務室等での使用となっており、余剰電力を売電しているものです。令和3年度の売電需給電力は5, 577 kWhです。

[担当課：総務課]

[要望事項]

- (5) 防犯灯（街灯）については昨年度のご回答では水銀灯は7灯・ナトリウム灯は1灯のLED化を実施されています。その後の取り組みをお知らせください。また、残存水銀灯及びナトリウム灯の設置基数をお知らせください。また、それらのLED化の年次計画をお持ちであればお知らせください。

[回答]

本市が管理している街灯については、令和3年9月時点で、8, 255灯あり、そのうち7, 064灯（約85. 6%）をLED化しています。

LED化しているのは主に20Wの蛍光灯で、その他のナトリウム灯などについては、灯具自体が高価なものであり、費用対効果が期待できないことから、球交換で対応できるものについては球交換を行い、腐食や老朽化により灯具自体が使用不可能となったものについてLED化を実施しています。

なお、昨年度回答時点（令和3年8月）以降から令和4年9月までで、水銀灯は7灯、ナトリウム灯は3灯のLED化を実施しており、残水銀灯は256灯、残ナトリウム灯は735灯となっています。

[担当課：管理課]

[要望事項]

(6) LED化促進などCO<sub>2</sub>削減にむけた取り組みについて、昨年10月のご回答では「現時点ではわかりかねます」とのことでした。昨年度の取り組み状況についてお知らせください。また、来年度以降に計画・検討されている内容がありましたら合わせてお知らせください。

[回答]

市では、自らが行う事務・事業の環境負荷を十分認識し、平成15年から、温室効果ガスの削減対策を含めた「城陽市エコプラン」を策定、平成30年2月には「第4期城陽市エコプラン」を策定し、環境負荷低減に積極的に取り組んでいます。

同プランでは重点取組としまして、LEDなど高効率照明器具へ更新することとしており、各施設のLED化につきましては、各施設所管課が設備更新の際に高効率照明への更新を行っています。

[担当課：環境課]

[要望事項]

(7) 温暖化防止対策の一環として「環境配慮契約の導入に向けて、調査検討を進め」られ、電気事業者ごとの排出係数を参考とした入札参加資格条件を設定されたとのご回答をいただいています。この取り組みについて、その概要と昨年度における入札実施件数とその結果についてお知らせください。

[回答]

国等で電気の供給を受ける契約を締結される際に用いる据切り方式（最低価格落札方式における入札参加資格の制限による環境配慮契約）で示されている二酸化炭素排出係数の配点例を参考に、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき公表されている「電気事業者ごとの排出係数」を「入札参加資格条件」として設定し、この条件下における入札契約を実施しました。

[担当課：環境課、管財契約課]

[回答]

入札実施件数は1件（電力調達事業（単価契約））で、入札結果は次の表のとおりです。

順位	業者の名称	入札金額(税別)	二酸化炭素排出係数 0.500未満 (令和元年度実績)
1	新エネルギー開発株式会社	66,730,160円	0.470
2	株式会社V-Power	78,208,899円	0.455
3	エフピットコミュニケーションズ株式会社	79,489,921円	0.468
4	株式会社ホープ	81,315,255円	0.378
5	中部電力ミライズ株式会社	95,873,841円	0.452

[担当課：管財契約課]

[要望事項]

(8)雨水タンク補助制度について昨年度8月時点で申請件数は7件217,000円とご回答頂いています。昨年度の実績についてお知らせください。また、補助制度について市民に広く知らせてください。なお、補助額の引き上げや補助率の引上げ等もご検討ください。

[回答]

雨水貯留施設設置補助事業につきましては、水資源の有効活用や地球温暖化対策が実現できる身近な取組として実施しているものです。令和3年度の実績につきましては、7件217,000円となっています。なお、市民の周知については、広報じょうようや市ホームページへ掲載して広く周知しています。

本事業につきましては、京都府の補助制度を活用し、府との連携により実施していますが、府が補助事業を縮小しつつある状況であり、事業の見直しも見据えていることから事業継続が不透明な状況となっています。しかしながら、水資源の有効活用や地球温暖化対策が実現できる身近な取組であることから、今後も補助事業について継続できるよう、府に要望してまいります。

[担当課：環境課]

[要望事項]

(9) 城陽市の緑被率についてお尋ねします。現在の緑被率を市全域及び都市計画区域、調整区域のそれぞれでお知らせください。

[回答]

城陽市の緑被率については、都市緑地法第4条に基づき「緑地の適正な保全および緑化の推進に関する施策等を総合的かつ計画的に進めるための基本計画」として定めた「城陽市緑の基本計画」平成25年4月改定版に記載しております、以下のとおりとなっています。

- ・市街化区域 = 20.5%
- ・市街化調整区域 = 76.8%
- ・市全域（都市計画区域） = 63.5%

[担当課：都市政策課]

[要望事項]

(10) 最近、電気・ガスなどエネルギー価格が高騰しています。市としてどのような対応をされておられるのかお知らせください。また、市民生活への対策も併せてお知らせください。

[回答]

エネルギー価格の高騰に限らず、城陽市地球温暖化対策実行計画では、施策の1つとして、省エネ行動の促進を掲げており、その取組の狙いとして、温室効果ガス排出量を削減するためには、日々の生活においてエネルギーの低減を意識した取組が重要であるとしています。また、広報じょうようにも、省エネ対策として周知啓発を行っています。

市としての対応としましては、城陽市エコプランを策定して環境負荷低減に積極的に取り組み、節電に努めているところです。

また、市内事業者に対しては、原油価格高騰対策として補助制度を設けたほか、下水道使用量第3期分の基本使用料の減免を全ての使用者に対し実施しています。

[担当課：環境課]

[要望事項]

5 今後のまちづくりにあたって、昨年ゼロカーボンシティを宣言され、広報紙等でその取り組みを紹介されていることに励まされています。それに加え、再エネや省エネ重視、脱炭素社会を目指す次のような取り組みをお願いいたします。

(1) 再生可能エネルギーの普及促進について

再エネ100%の新電力と京-VERクレジット制度を活用した長岡京

市の事例（CO<sub>2</sub>ゼロで行うごみ収集事業）の様な実質的なCO<sub>2</sub>ゼロ政策によって市民に温暖化防止の機運を高めてください。

[回答]

実質的なCO<sub>2</sub>ゼロ政策については、今後、策定を予定している地球温暖化対策実行計画の取組の1つとして検討することとしています。

[担当課：環境課]

[要望事項]

イモによるバイオマス発電は休耕地の利用、農業所得の増収、エネルギーの地産地消など優れた施策と考えています。滋賀県・湖南市では取り組みが開始されています。イモの産地城陽のもう一つの特産として”イモを使った電気でまちおこし”をご検討ください。

農業者、農業団体にソーラーシェアリングやイモ等を使用した発酵によるバイオマス発電の提案をしてください。

[回答]

イモによるバイオマス発電は、休耕地の利用、農業所得の増収、エネルギーの地産地消に優れた取組とのことですですが、現時点でこれを活用する考えはありません。

[担当課：環境課]

[要望事項]

生ごみを発酵させてバイオマス発電に取り組んでください。

[回答]

費用対効果の観点から生ごみを発酵させてのバイオマス発電は考えていません。

[担当課：環境課]

[要望事項]

小学校、中学校、高校、コミセン、保育園、障がい者福祉施設、高齢者福祉施設、公民館、集会所などすべての公共施設に太陽光パネルと蓄電池を設置し、防災センター（避難所）としても利用できるようにしてください。

[聞取事項]

停電が起こった際に外部電源が得られなくなるため、太陽光パネルと蓄電池を設置することで電源を確保できるようにし、避難所としても利用できる

ようにしてほしいという要望です。

[回答]

すべての公共施設に太陽光パネルと蓄電池をとのことですが、太陽光パネルを設置するためには、建築物の今後の存続期間であったり構造体の耐震性能等も考慮する必要があります。費用対効果もあることから、今後、公共施設に太陽光パネルと蓄電池を設置できるかどうかについて、調査・検討してまいります。

[担当課：環境課]

[回答]

指定避難所の停電時について、本市は関西電力送配電株式会社 京都支社 電力本部 伏見配電営業所と「大規模災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」を締結しております、大規模災害時における早期の停電復旧等に関する相互連携をすることとしています。

また、指定避難所である市内各小学校等には、停電した際等に役立てられるよう発電機を配備しています。

[担当課：危機・防災対策課]

[要望事項]

市役所駐輪場の屋根に太陽光パネルを設置して再生エネをもっと増す取り組みを強めてください。

[回答]

市役所駐輪場の屋根に太陽光パネルを設置してほしいとのことですが、費用対効果もあることから、今後、公共施設に太陽光パネルを設置できるかどうかについて、調査・検討してまいります。

[担当課：環境課]

[要望事項]

新築には太陽光発電を義務付け、費用の半額を補助する制度を作ってください。

[回答]

国が太陽光発電設備の設置義務化も選択肢の1つとしてあらゆる手段を検討し、その設置促進のための取組を進めるとしていることから、市が国に先立って太陽光発電を義務付け、また補助制度の創設をすることは考えておりません。

[担当課：環境課]

[要望事項]

カーポート・駐車場にも太陽光発電を設置するように働きかけ、設置すれば半額補助などの制度をつくってください。

[回答]

現時点では太陽光発電を含む再生可能エネルギーの普及について啓発は行いますが、補助制度までは考えておりません。

[担当課：環境課]

[要望事項]

太陽光発電設備と蓄電池同時設置のみならず、どちらか一方だけでも補助金が出せるように制度化してください。また、これまでよりも増額してください。

[回答]

住宅用蓄電池システム等設置補助金につきましては、住宅におけるエネルギー自立化を促進し、地球温暖化防止に資することを目的として、京都府の補助金を活用して補助を行っています。太陽光発電システムと蓄電池システムを同時に設置することにより目的を達成できると考えていることから、現時点でどちらか一方のみの補助は考えておりません。また、広く市民の方に補助金が行き渡ることを目的としているため、補助額の増額は考えておりません。

[担当課：環境課]

[要望事項]

自前設置または京都0円ソーラー活用でアウトレット店舗の屋根に太陽光発電を設置してください。

[回答]

(仮称) 京都城陽プレミアム・アウトレットにつきましては、新名神高速道路（大津－城陽間）の供用開始に合わせた営業開始に向け、現在、事業者において、建物の配置計画等を検討されていると伺っております。お尋ねの太陽光パネルの設置につきましては、今後、配置計画の熟度を高めていく段階で、事業者において判断をされるものですので、ご理解をお願いします。

[担当課：東部丘陵整備課]

[要望事項]

新しい物流センターにも太陽光発電の設置を呼び掛けてください。

[回答]

先行整備青谷地区では、新名神高速道路のＩＣ付近という地理的優位を活かした物流施設の整備計画が進められています。お尋ねの太陽光パネルの設置については、今後、各事業者において計画の熟度を高めていく段階で、事業者において判断をされるものですので、ご理解をお願いします。

[担当課：東部丘陵整備課]

[要望事項]

市民に京都0円ソーラーの利用を本格的に推奨してください。

[回答]

京都0円ソーラーにつきましては、周知啓発のため広報じょうよう記事を掲載しています。

[担当課：環境課]

[要望事項]

太陽光パネルの点検や整備、つくり変えの補助金制度を整備してください。

[回答]

住宅用太陽光発電の場合も保守点検及び維持管理計画を策定していただく必要がありますが、設置者の責任で行ってもらうことから、補助金制度までは整備する考えはありません。また、住宅用蓄電池システム等設置補助金につきましては、蓄電池システムと同時設置する太陽光パネルが既存設備から追加設置の場合でも2kW以上であれば補助対象となりますので、そちらをご活用いただけます。

[担当課：環境課]

[要望事項]

(2) 省エネについて

私たちは昨年度、一昨年度に行いました白熱電球とLED電球との無料交換会を通じてLED電球の普及がまだ必要との認識を強めています。市民に喜ばれ地球環境にやさしいこの取り組みを是非、市としても取り組んでいただきますよう要望します。

[回答]

市として白熱電球とLED電球との無料交換については検討しておりますが、市民の方への普及啓発については、引き続き行ってまいります。

[担当課：環境課]

[要望事項]

今後、新築・改築の市施設については地中熱利用を検討してください。具体的な計画等があればお知らせください。

[回答]

市施設への地中熱利用につきましては、現時点で具体的な計画はありません。

[担当課：環境課]

[要望事項]

家庭のLED化をサポートし、省エネ家電への買い替え促進を進めてください。

[回答]

家庭でのLED化であったり、省エネ家電への買い替え促進につきましては、今後も府の制度を活用しながら普及啓発を行ってまいります。

[担当課：環境課]

[要望事項]

高齢者家庭への家庭訪問などを行い省エネ・LED化の援助をしてください。低所得世帯への省エネ家電買い替え、LED化への援助制度をつくってください。

[回答]

高齢者福祉施策として、介護保険サービス外の事業実施には、必要な財源を確保しなければならず、市として他の必要な施策（より広い市民を対象とする市民サービス）とのバランスもあり、省エネ施策は福祉施策として実施するものではないと考えます。

[担当課：高齢介護課]

[回答]

福祉課において、生活困窮者への支援として、生活保護の実施による保護費の支給や生活困窮者自立支援制度に基づく家計改善支援事業、就労準備支援事業等各種事業を実施しており、個々の物品等に特化しての支援ではなく、生活全般についての支援事業を実施しています。

生活にお困りの際はご相談に応じて適切な対応をしてまいります。

[担当課：福祉課]

[要望事項]

道路の暑さ対策、例えば、気温が30度になれば散水車を走らせるとか住民に一斉に打ち水をするよう呼び掛け、協力者には下水道料金を減免するなど、省エネを促進する施策をすすめてください。

[回答]

道路の暑さ対策では、打ち水をすると体感温度が1～2℃低下するため有効的ですが、夏季に猛暑となる傾向は近年顕著であり、高齢化の進行ともあいまって、外出することで熱中症など健康影響の増加が懸念されることから、熱中症予防の啓発を行うことで適応策の推進を行うとともに、エアコンの適正な買い替えを促進することで省エネ啓発を行います。

[担当課：環境課]

[要望事項]

生ごみ廃棄の際にはよく水切りするようもっと、呼びかけをお願いします。

[回答]

生ごみの水切り啓発は、環境衛生のしおりに掲載しているほか、出前講座や小学校での環境学習において啓発しております。その他、不定期ですが広報じょうようにも掲載しております。生ごみの水切りはごみの減量化や焼却施設での燃料削減等に繋がり、とても大切なことであると考えておりますので今後も啓発に力を入れたいと考えております。

[担当課：環境課]

[要望事項]

(3) まちづくりについて

福岡県みやま市においては市民福祉を向上させる取り組みの一環としてみやま市が（株）みやまスマートエネルギー（電力小売会社）を、京都府内でも亀岡市が亀岡ふるさとエナジー（株）を設立し、収益の地域還元の仕組みをつくっています。福知山市でもたんたんエナジー（株）が福知山城などの公共施設に電力を供給し、持続的で魅力的な地域の実現を目指しています。城陽市でも市の出資で新電力会社をつくり、再エネ由来の電力を発電したり、仕入れたりして、それを公共施設や市内の企業、市民に供給しましょう。そのことがエネルギーの地産地消となり、市民所得を増やすことになることを広報などで市民に知らせましょう。

[回答]

お尋ねのような企画は検討していませんが、温暖化対策に向けての具体的な取組につきましては、城陽市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に基づき実施します。

[担当課：環境課]

[要望事項]

大規模太陽光発電所（メガソーラー）の建設を巡って、京都府南部でも設置者と住民とのトラブルが発生しています。再生可能エネルギー普及を促進するルールづくりの基礎となる条例を制定してください。昨年度のご回答では環境省の「ガイドライン」が一定の基準となるとの見解が表明されています。しかし、環境省の見解では条例等が優先する考えを表明されています。城陽市に即した条例制定は今後の動向を見るまでもなく必要と思われます。その際、地域の環境、安全・安心や景観・防災、エネルギーの地産地消などに十分な配慮を尽くすことは当然のこととして、計画段階から地域住民の参画を基本とした条例の制定を望みます。

[回答]

市の東部丘陵地の土地利用にあたっては、秩序あるまちづくりを進めるため、乱開発を防止する目的で「城陽市東部丘陵地まちづくり条例」を制定し、開発の基本構想の段階から事業者において、住民説明会を開催してもらうなどの細やかな取り決めをしています。

市としましては、これらの枠組みで対応できると考えており、お尋ねの条例を制定する考えはありません。

[担当課：環境課、東部丘陵整備課]

[要望事項]

公用車、さんさんバスを電気自動車または水素自動車に転換してください。

[回答]

公用車の電気自動車・水素自動車への転換につきましては、二酸化炭素排出量の削減に寄与するものでございますが、非常に高価であること、別途充電設備の設置が必要であることなどの課題があることから、現時点での導入は考えておりません。

なお、今後、技術の進歩等により価格の低廉化や充電設備が普及することも考えられるため、これら動向を注視してまいります。

[担当課：総務情報管理課]

[回答]

ご要望いただきました城陽さんさんバスの電気バスや水素バスへの転換につきましては、二酸化炭素排出量の削減に寄与するものでございますが、非常に高価であること、別途充電設備の設置が必要であることなどの課題があることから、現時点で導入は考えておりません。

また、城陽さんさんバスの運行主体である京都京阪バス株式会社においても、現時点で電気バス等の導入は考えておられないことを確認しております。

なお、今後、技術の進歩等により価格の低廉化や充電設備が普及することも考えられるため、これら動向を注視してまいります。

[担当課：都市政策課]

[要望事項]

自動車を使わなくても暮らせるコンパクトなまちづくりを基本にしていきましょう。

[回答]

城陽市においては、今後、人口減少・高齢化の進行が予測されており、誰もが住みやすいまちを実現するため、特に交通結節点となる鉄道駅周辺において都市機能の集積を促し、歩いて暮らせる生活利便性の高いまちを形成することが求められていることから、都市基盤や生活利便性を支える都市機能の集約や公共交通を基本としたネットワーク化を進め、まちのにぎわい創出や土地の有効活用についての検討を進めていきたいと考えています。

[担当課：都市政策課]

[要望事項]

省エネのまちづくりをすすめましょう。中水道や地域冷暖房を整備しましょう。熱水道敷設等を市の事業として取り組んでいただければエネルギーの効率的な利用で節電または節ガスに大きく貢献できる可能性が広がります。熱源を太陽熱にすればさらに省エネ、ローコスト、脱炭素への貢献度があがります。是非具体化検討をお願いします。

[回答]

お尋ねのような企画は検討していませんが、温暖化対策に向けての具体的な取組につきましては、城陽市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）等に基づき実施します。

[担当課：環境課]

[要望事項]

駐車場の雨水浸透舗装の推奨と助成制度をつくってください。

[回答]

駐車場に雨水浸透舗装を使用する場合は、耐久性の確保、空隙への目詰まりの防止等に十分に留意して、表層の仕様等を設定するものと考えております。また、駐車場の雨水浸透舗装の助成制度につきましては、現在ありませんが、開発等に伴う流出抑制対策として雨水浸透施設の設置を開発業者にお願いしております。

[担当課：土木課]

[要望事項]

市役所業務は100%再エネ由来電力へ切替をしてください。その際、環境省や京都府も推奨しているPPA（オンサイト及びオフサイト両方）を活用して市所有の建物と土地に再エネ発電設置、その他民間所有の土地と建物を活用してください。設置・発電事業者にはその費用に対して国の補助金が交付されます。福知山市は地域の再エネ電力を供給しているたんなんエナジー（株）や地域の信用金庫などと費用をかけないでオンラインPPA事業で再エネ由来電力を調達されています。

[回答]

地域脱炭素ロードマップでは、「政府及び自治体の建築物及び土地では、2030年には設置可能な建築物等の約50%に太陽光発電設備が導入」とされていることから、今後、市の公共施設に太陽光発電設備がどの程度、導入できるのかの検討が必要だと考えています。今後、策定予定の城陽市地球温暖化対策実行計画の中で2030年目標値も示していくことから、太陽光発電設備導入検討の中で、どの手法がいいのか検討してまいります。

[担当課：環境課]

[要望事項]

生ごみ処理機、雨水タンクへの補助をもっと広めてください。

[回答]

本市ではコンポスト容器やボカシ容器、生ごみ処理機の購入費補助金の制度を設けることにより、これらの機器の普及の促進ができ、普及することがごみ減量化や再資源化に資することとなりますので、今後も周知に努めてまいります。

[担当課：環境課]

[要望事項]

断熱効果の高い建物つくりをすすめてください。

[回答]

城陽市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）では、目標達成に向けた取組として、「住宅・建築物の省エネルギー・省CO<sub>2</sub>改修」を施策の1つとして掲げており、建物の断熱化について周知啓発を行っています。

[担当課：環境課]

[要望事項]

○植樹・植林などによる二酸化炭素吸収の取り組み

ゼロカーボンシティ宣言の一環として植樹や植林などをすすめる「グリーンシティー城陽宣言」をしてください。

[回答]

ゼロカーボンシティ宣言に伴う施策の1つとして、「どんぐりやまプロジェクト」として植樹を進めることを検討しています。

[担当課：環境課]

[要望事項]

市内の道路に街路樹を整備してください。特に塚本深谷線は早急に実施してください。

[聞取事項]

CO<sub>2</sub>を吸収すること、景観の観点も含めて「みどり豊かなまち」を取り戻すことを目的とし、これから作られる道路にも既存の道路にも街路樹を植えてほしいという要望です。

[回答]

ご要望内容については、今後も既設道路の緑化可能区域の100%緑化、新規整備路線のすべての路線で緑化を目指し取り組んでまいります。また、塚本深谷線については、事業説明会にて地元自治会の方々から「落ち葉や、泥棒が入りやすくなる心配がある」などの、反対意見が多かった事から街路樹の整備は保留しております。

[担当課：土木課、都市政策課]

[要望事項]

山砂利採取跡地に植林をして、CO<sub>2</sub>の吸収と山の保水力を高めましょう。

[回答]

山砂利採取跡地の復旧につきましては、砂利採取法の許認可権者である京都府とともに、適正に行われるよう指導しているところです。今後も継続して指導に努めていくとともに、京都府をはじめ関係機関と連携し、適正に対応してまいります。

[担当課：東部丘陵整備課]

[要望事項]

現在すすめられている、東部丘陵地開発、例えばアウトレット建設などは温暖化対策とは逆行するものと思います。用地の全てを植林する等、温暖化対策に寄与することが企業価値を高めることとなると思われるので、該当する企業に植林するようにすすめてください。

[回答]

東部丘陵地の整備は、土地区画整理法や都市計画法等に基づいて行われています。それぞれの法律に定める認可基準を満たす緑化面積を確保した上で、整備が進められていることから、市において更なる緑化を求めるることはできませんので、ご理解をお願いします。

[担当課：東部丘陵整備課]

[要望事項]

アウトレット駐車場に雨水透過性の舗装と芝（または龍のひげ等）の植え込みをしてください。また、アウトレット全体にも植林を進めてください。

[回答]

（仮称）京都城陽プレミアム・アウトレットにつきましては、現在、事業者において造成工事が行われています。舗装や芝の施工に関しましては事業者において判断されるものですので、ご理解をお願いします。

また、（仮称）京都プレミアム・アウトレットは土地区画整理法により整備が進められており、同法が定める緑化率の基準を満たしていることから、市において更なる緑化を求めるることはできませんので、重ねてご理解をお願いします。

[担当課：東部丘陵整備課]

[要望事項]

新しい物流センターに植林を呼び掛けてください。

[回答]

先行整備青谷地区では、新名神高速道路のＩＣ付近という地理的優位を活かした物流施設の整備計画が進められています。現在、各事業者において設計等が行われているところですが、土地区画整理法及び都市計画法に定める緑化率の基準を満たしていることから、市において更なる緑化を求めることはできませんので、ご理解をお願いします。

[担当課：東部丘陵整備課]

[要望事項]

住宅地の生け垣を推奨すると共に生け垣づくりの補助を充実することと、高齢等の理由で管理がしにくくなった際の助成制度を創設してください。

[回答]

住宅地の生け垣については、都市緑地法第4条に基づき「緑地の適正な保全および緑化の推進に関する施策等を総合的かつ計画的に進めるための基本計画」として定めた「城陽市緑の基本計画」平成25年4月改定版の民有地の緑化に関する施策方針に、「住宅地や商店街、事業所などにおける生け垣化や軒先・窓辺・玄関回りでのプランターなどによる花づくりなど、余地に応じた創意工夫による緑化を奨励します。」と記載しており、城陽市も推奨しているところです。

なお、城陽市においては昭和61年度に生け垣設置費助成制度を創設し、通算168件の生け垣設置費助成を行いましたが、近年の住宅事情の変化に伴い（オープン外構等）利用者が減少したことから、平成29年度に助成事業を終了しています。また、既存の生け垣に対する保護・維持管理については個人の財産管理の問題であることから助成制度は実施しておらず、今後の制度創設予定もありません。

[担当課：都市政策課]

[要望事項]

6 くらしの中にパリ協定を生かす取り組みを市民や市内企業・団体に呼びかけながら進められるように要望します。また、温暖化防止と再生エネ普及に向けての市民活動への援助、市民団体が利用できる市の施策・制度があればお知らせください。

[回答]

平成30年3月に策定しました、平成30年度からを計画期間とする城陽市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）では、パリ協定や国の地球温暖化対策計画等を踏まえた内容としています。本計画の取り組みを推進するなかで、パリ協定等を踏まえた地球温暖化防止について市民や市内事業者等に啓

発を図ります。

また、本市の環境施策につきましては、城陽環境パートナーシップ会議を中心として、各種団体等がパートナーシップにより取り組みを進めています。

残念ながらコロナ禍影響により令和3年度は縮小開催としましたが、毎年開催している「城陽環境フォーラム」では、情報交換の場としても活用していただいているところです。

[担当課：環境課]

※要望書の全文について、市民活動支援課と回答担当課で内容を共有し確認していますが、当回答書には要望文章を一部加除のうえ記載しています。

別表1:市庁舎ほかのエネルギー使用量と金額および購入先一覧

		電気(契約業者別)						都市ガス	プロパンガス	灯油
購入先		関西電力株式会社 (kWh) (円)	新エネルギー開発株式会社 (kWh) (円)	中都電力モライズ株式会社 (kWh) (円)	株式会社エネット (kWh) (円)	大阪ガス株式会社 (kWh) (円)	エネサープ株式会社 (kWh) (円)	未収計 (㎥) (円)	未収計 (㎥) (円)	未収計 (㍑) (円)
市庁舎(本庁舎及び西庁舎)	使用量	—	418,282.0	395,148.0	—	—	—	45,566.0	—	—
	金額	—	7,394,219	6,647,917	—	—	—	4,343,931	—	—
幼稚園 1園	使用量	—	16,024.0	—	—	—	—	86.0	—	—
	金額	—	719,917	—	—	—	—	23,503	—	—
小学校 10校	使用量	—	855,763.0	635,426.0	—	—	—	7,114.0	387.0	500.0
	金額	—	19,234,531	15,218,319	—	—	—	778,552	739,002	59,744
中学校 5校	使用量	—	492,373.0	417,901.0	—	—	—	92.0	172.7	5,790.0
	金額	—	10,967,265	9,270,618	—	—	—	24,531	233,867	696,828
保育園 2園	使用量	—	67,835.0	64,206.0	—	—	—	—	2,898.0	352.2
	金額	—	1,454,809	1,323,936	—	—	—	—	558,043	42,525
衛生センター	使用量	26,862.0	—	—	—	—	—	—	68.5	444.0
	金額	849,735	—	—	—	—	—	—	51,727	53,347
学校給食センター	使用量	—	292,595.0	288,168.0	—	—	—	—	4,384.0	—
	金額	—	6,331,959	5,608,854	—	—	—	—	1,714,810	—
水道庁舎	使用量	121,021.0	—	—	—	—	—	185.0	—	—
	金額	3,237,294	—	—	—	—	—	34,156	—	—
消防本部	使用量	—	281,080.0	—	—	—	—	—	815.0	—
	金額	—	4,563,448	—	—	—	—	—	340,835	—
久津川消防分署	使用量	29,563.0	—	—	—	—	—	—	132.0	—
	金額	874,288	—	—	—	—	—	—	77,451	—
青谷消防分署	使用量	27,796.0	—	—	—	—	—	—	201.0	—
	金額	834,311	—	—	—	—	—	—	104,346	—
城陽市男女共同参画支援センター(ぱれっとJOYO)	使用量	—	12,859.4	11,411.	—	—	—	4,659.0	—	—
	金額	—	240,311	195,541	—	—	—	526,186	—	—
北部コミュニティセンター	使用量	24,433.2	—	—	—	—	—	1,547.0	—	—
	金額	673,404	—	—	—	—	—	146,721	—	—
東部コミュニティセンター	使用量	—	43,605.0	32,494.0	—	—	—	63.0	—	—
	金額	—	1,027,380	975,012	—	—	—	19,755	—	—
南部コミュニティセンター	使用量	—	28,873.0	27,012.0	—	—	—	10,377.0	—	—
	金額	—	557,436	488,919	—	—	—	1,033,280	—	—
今池コミュニティセンター	使用量	27,385.0	—	—	—	—	—	1,229.0	—	—
	金額	928,382	—	—	—	—	—	143,729	—	—
青谷コミュニティセンター	使用量	—	54,340.0	40,904.0	—	—	—	—	—	—
	金額	—	1,054,325	787,860	—	—	—	—	—	—
寺田コミュニティセンター	使用量	107,726.32	—	—	—	—	—	8,598.09	—	—
	金額	2,124,330	—	—	—	—	—	710,249	—	—
保健センター	使用量	—	38,792.4	39,191.7	—	—	—	—	29.0	396.0
	金額	—	708,240	680,616	—	—	—	—	25,194	47,607
老人福祉センター 4苑	使用量	—	—	—	180,841.0	12,724.0	—	27,269.0	—	—
	金額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ふなば園	使用量	26,764.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	金額	870,376	—	—	—	—	—	—	—	—
地域子育て支援センターひなたぼっこ	使用量	15,414.0	—	—	—	—	—	4,024.0	—	—
	金額	441,754	—	—	—	—	—	463,041	—	—
街灯	使用量	613,266.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	金額	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※エコプランに基づく算定方法になります

別表2: 鴻の巣会館 エネルギー使用量と金額および購入先一覧

		電気	都市ガス	プロパンガス	灯油	上水道
購入先		(kWh)	(m <sup>3</sup> )	(m <sup>3</sup> )	(ℓ)	市上下水道部
		(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
鴻の巣会館	使用量	42,428.0	11,212.0	—	—	599.0
	金額	1,362,423	1,121,586	—	—	223,443

別表3:市庁舎ほかの水道使用量と金額及び購入先一覧

		上水道
購入先		市上下水道部 (㎥) (円)
市庁舎(本庁舎及び西庁舎)	使用量	5,030.0
	金額	1,970,100
幼稚園	使用量	237.0
1園	金額	328,366
小学校	使用量	38,667.0
10校	金額	25,702,756
中学校	使用量	13,777.0
5校	金額	10,162,691
保育園	使用量	8,992.0
2園	金額	2,717,528
衛生センター	使用量	311.0
	金額	154,451
学校給食センター	使用量	33,614.0
	金額	14,834,457
水道庁舎	使用量	524.0
	金額	527,098
消防本部	使用量	1,700.0
	金額	460,680
久津川消防分署	使用量	367.0
	金額	165,187
青谷消防分署	使用量	478.0
	金額	190,674
城陽市男女共同参画支援センター(ぱれっとJOYO)	使用量	95.7
	金額	38,513
北部コミュニティセンター	使用量	248.0
	金額	289,513
東部コミュニティセンター	使用量	378.0
	金額	220,231
南部コミュニティセンター	使用量	513.0
	金額	404,778
今池コミュニティセンター	使用量	155.0
	金額	134,937
青谷コミュニティセンター	使用量	774.0
	金額	318,593
文化パルク城陽 (寺田コミュニティセンターを含む)	使用量	9,366.0
	金額	4,976,092
保健センター	使用量	798.0
	金額	271,503
老人福祉センター	使用量	4,555.0
4苑	金額	1,408,824
ふたば園	使用量	112.0
	金額	144,562
地域子育て支援センターひなたぼっこ	使用量	130.0
	金額	300,063

別表4: 太陽光発電及び蓄電池等設置施設

施設名	発電能力	設置年月	備考
東部ディサービスセンター	10 kW	H13.12	
学校給食センター	10 kW	H17.1	太陽集熱器 7.8 kW
富野小学校	10 kW	H20.12	
久津川保育園	10 kW	H22.4	
陽寿苑		H15.1	太陽集熱器 48kW
今池保育園	10 kW	H25.8	
青谷消防分署	10 kW	H25.4	余剰電力買取
働く女性の家	10 kW	H28.3	GND 蓄電池10kWh
東部コミセン	10 kW	H28.3	GND 蓄電池10kWh
陽和苑	10 kW	H28.3	GND 蓄電池10kWh
ひなたぼっこ	10 kW	H28.3	GND 蓄電池10kWh
市役所西庁舎	10 kW	H29.10	
消防本部・消防署	10 kW	R02.04	